



### 1 研究背景

きっかけは恒心館4階にある meditation roomに寄せられた意見...

設備が不十分...  
どうにかならないか?



### 2 前提知識

礼拝室とは、祈り、瞑想など静かな環境下での精神活動のためのものである。主にイスラム教などの信徒が礼拝を行う際に使用されている。

【調査前に礼拝室に必要なだと考えていたもの】

- ・ ウドゥ (礼拝前に手や体を洗い清める行為) のための水場
- ・ QIBLA (キブラ; メッカの方向を示す矢印)
- ・ ミフラブ (メッカの方向を示すアーチ状の壁の窪み)
- ・ 礼拝のための小物類 (スカーフやラグ)
- ・ 男女別のエリア

### 4 アンケート結果

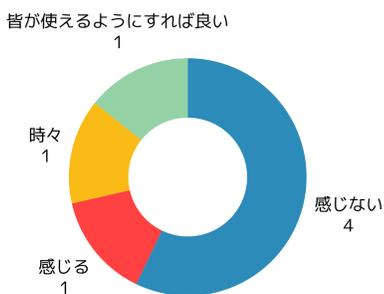
Q1. 公共の礼拝室に満足してる?



Q2. 公共の礼拝室にあると嬉しいものは?

1. ウドゥのための水場
2. 男女で分けられた祈りのスペース
3. 礼拝のための綺麗な床とラグ

Q3. 自分とは違う宗教・宗派に関する設備のみが充実されると不公平だと感じる?



### 多く寄せられた意見

- ・ 礼拝室の数が少ない!
- ・ 案内が少なく見つけづらい!

### 6 結論

当初は礼拝室に足りないものを補填すれば問題は解決するのではないかと考えていた。しかし、様々な宗教を公平に扱う必要があり、1つの宗教のために礼拝室を充実させることはできないと分かった。

一方で、公平性を求めるあまり改善のハードルが高くなり、結果的に簡素な礼拝室になる場合もあった。また礼拝室は簡素なもので良いという意見もあった。

よって公平性を保ちつつ、場所をわかりやすくしたり、礼拝室自体を増やしたりと、実際の使用者が求めることを実現していく必要があるのではないか。

### 3 フィールドワーク

#### ① なんばCITY

- ・ 明るく綺麗、広い
- ・ 部屋全体が土足禁止
- ・ 鍵がかかっており別の場所での受付が必要
- ・ 男女別のお祈りスペース有
- ・ お祈りに必要な物など設備充実

#### ② 京都大学

- ・ 地図に載っていないため見つけるのが困難
- ・ 建物の一角のスペースを活用したもので狭め
- ・ 部屋の全てが土足禁止

#### ③ 同志社大学

- ・ 私物、ごみなどが多く置かれている (私物を持ち帰るよう注意の張り紙あり)
- ・ 土足禁止エリア有
- ・ しっかりとした部屋、広い

#### ④ 立命館大学

- ・ パーテーションで囲われたスペースにラグがひいてあるだけ (土足エリアとの境界なし)
- ・ 簡単に覗ける
- ・ 部屋ではないため声が漏れる



	京都大学	同志社大学	立命館大学	なんばCITY
洗い場	○ (石鹸・タオル○)	×	×	○ (石鹸・タオルx)
QIBLA	○ (小さな方角のズレ)	×	×	○
男女別スペース	×	×	×	○
ラグ	○	○	○	○
教典等の書籍	○	○	×	○
エアコン	○ (ストーブのみ)	○	○	○
スカーフ、帽子、数珠等	○ (スカーフのみ)	○	○ (スカーフのみ)	○ (口紅や香水も←忘れ物?)

### 5



### 大阪茨木モスク イマーム モフセン先生

Q1. モスクと礼拝室の違いは何ですか?  
モスクと礼拝室は頻度や役割が違います。

モスクは日常的に行く場所ですが、礼拝室は一時的に使用します。また、モスクは祈る場というだけでなく、コミュニティとしての場としても使用されます。

そのため、礼拝室は広く清潔である方が望ましいのですが、簡易的でも問題がないと考える人も多いです。

Q2. 礼拝室にウドゥのための水場がない時はどうするのですか?

ウドゥのための水場がない時はトイレの手洗い場等を使用します。足などは拭くだけでOKです。(宗派や人による)

写真: 大阪茨木モスク訪問時に撮影したものを使用。

#### 参考文献

礼拝室 | 成田国際空港 <https://www.narita-airport.jp/ja/service/other/prayer/>  
店田廣文 (2015)、「日本のモスク 滞日ムスリムの社会的活動」、山川出版社

#### 取材協力

大阪茨木モスク イマーム モフセン先生  
なんばCITY 同志社大学  
京都大学 立命館大学